

2023年度

# 安全行動学研究分野紹介

# はじめに

## □ 2つのモットー

- 実社会に活かせる研究をする！
- 楽しくマジメに研究する！



中井宏准教授



秋保亮太助教

## □ どんなことをする研究分野？

- 実社会での安全性や快適性の向上を目指した心理・行動学的研究
- 得られた結果を実社会に広く還元することを意識
- e.g., 産業・交通場面, 日常生活, 学校

# 教育の基本方針

---

- **応用・実践的研究**が中心となるが、研究テーマに対する制限は緩やか
  - ただし、テーマ設定に際しては常に現実場面を意識
  - 現場との連携、現場を見る眼の養成を重視
  - e.g., 基礎を押さえた応用研究、応用を視野に入れた基礎研究
  
- 研究方法については特に制限なし
  - **学内**での実験、調査のみならず、**学外**での実験、調査、観察もあり
  
- 詳しくは過去の卒業論文、所属メンバーの研究テーマ参照
  - <http://app.hus.osaka-u.ac.jp/thesis.html>

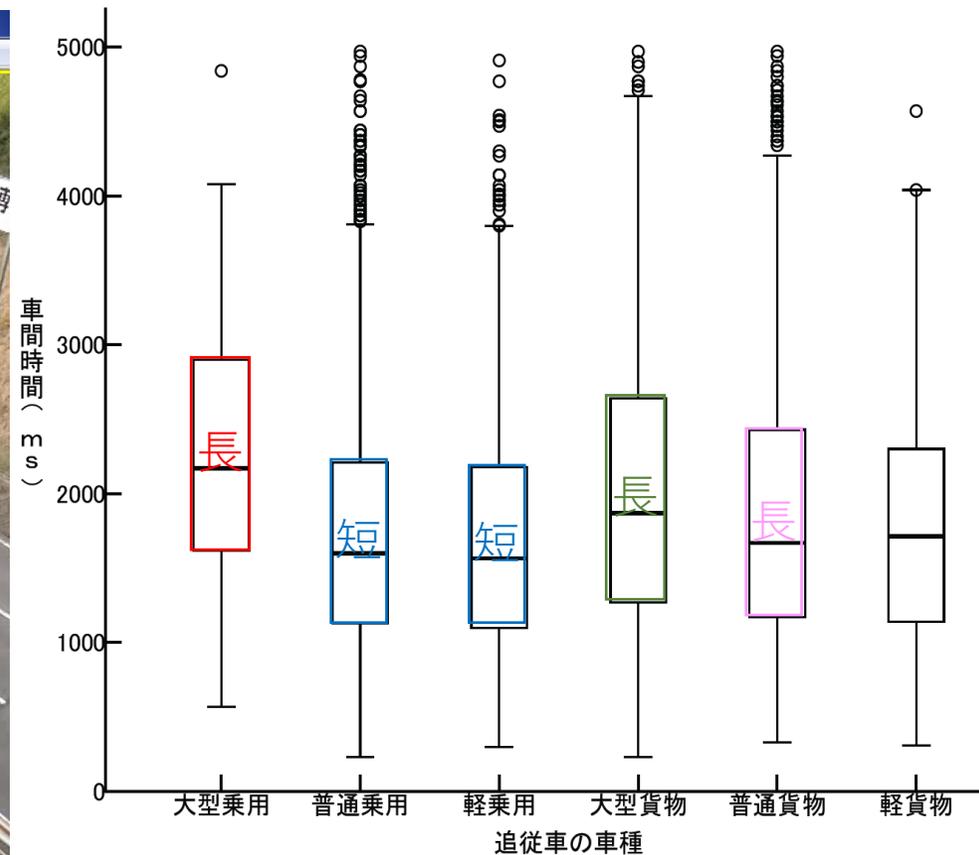
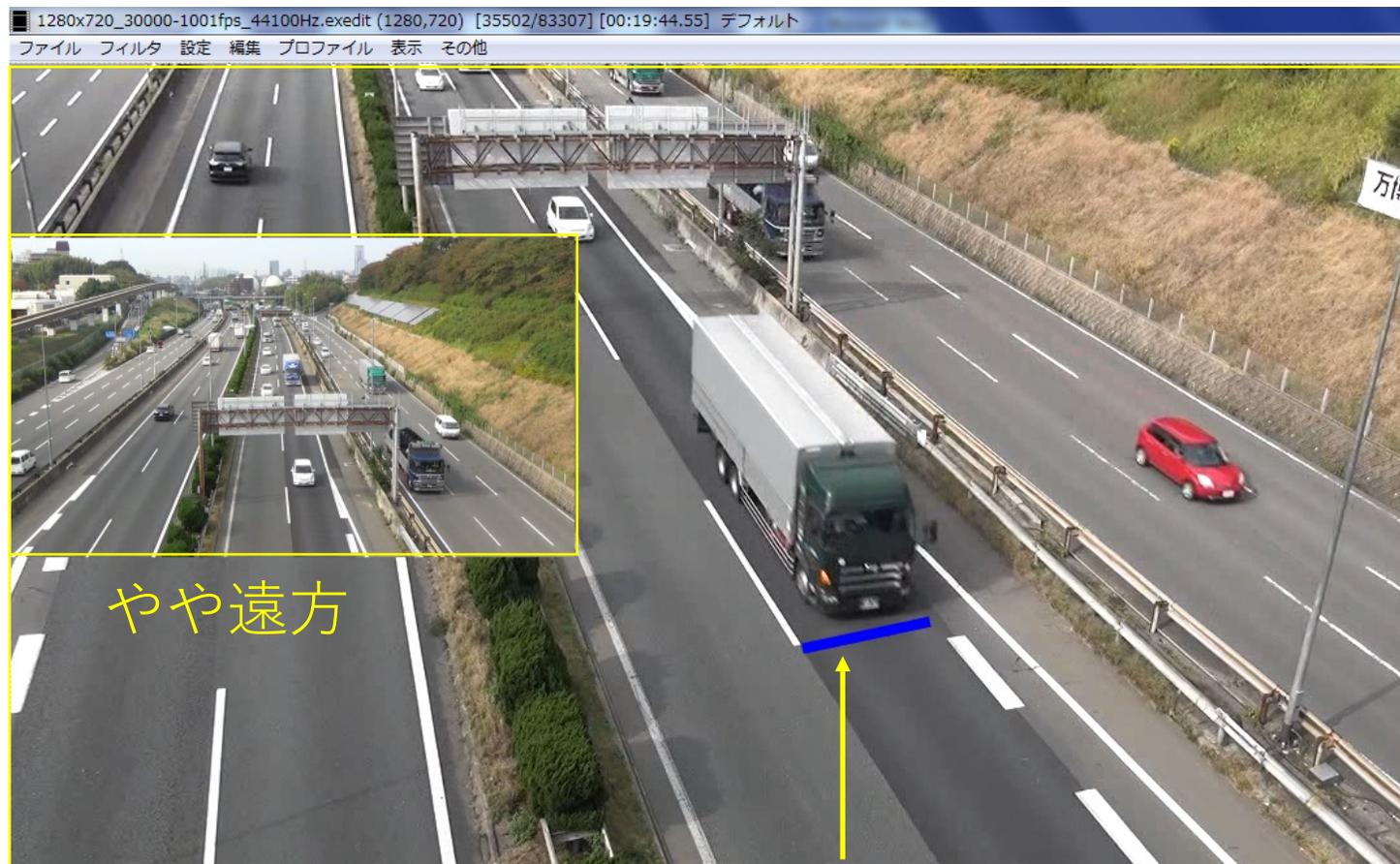


# 直近5年間の卒業論文

2022	学生団体でサーバントリーダーシップが個人の創造性に与える影響の検討	2020	否定的オンライン口コミの影響緩和に有効な企業からの返信方法
2022	新型コロナワクチンの追加接種意図に関わる要因の検討	2020	自動車運転機会の減少または運転休止が技能低下に及ぼす影響 —ペーパードライバーと教習生の比較—
2021	先行する時間的損失がリスク志向性に与える要因の検討	2020	パスワードの使い回しに繋がる要因検討と予防策の提案
2021	情報の配置と表現方法が操作パネルのユーザビリティに及ぼす影響	2019	ゲームプレイ意欲維持におけるフィードバックの影響と課金促進要因の検討
2021	クレジットカードの日常的利用と支払いの痛みの関係性	2018	サービス利用規約の閲読を促進する要因の検討
2021	簡易的なマインドフルネス瞑想の課題前実施による認知的エラーの低減	2018	異質のリスク・ベネフィット状況におけるリスクテイキング
2021	ナルシズムと車への愛着が攻撃的な運転に与える影響の検討	2018	先行提示する情報のなじみ深さと後続課題の成績との関係
2021	物語広告に対する評価の個人差要因検討	2018	他者との社会的距離とリスク回避の意思決定との関係
2021	喫煙へのイメージが大学生の喫煙行動に与える影響	2018	個人情報入力の抵抗感に影響を及ぼす要因の検討
2020	プレッシャー下における認知課題の成績の変化とその対処法の検討	2018	若年プライミングが課題成績と自己効力感に与える影響
2020	同調性の差異が金銭損失リスクの受容に及ぼす影響		

# 研究紹介 中井 宏 (准教授)

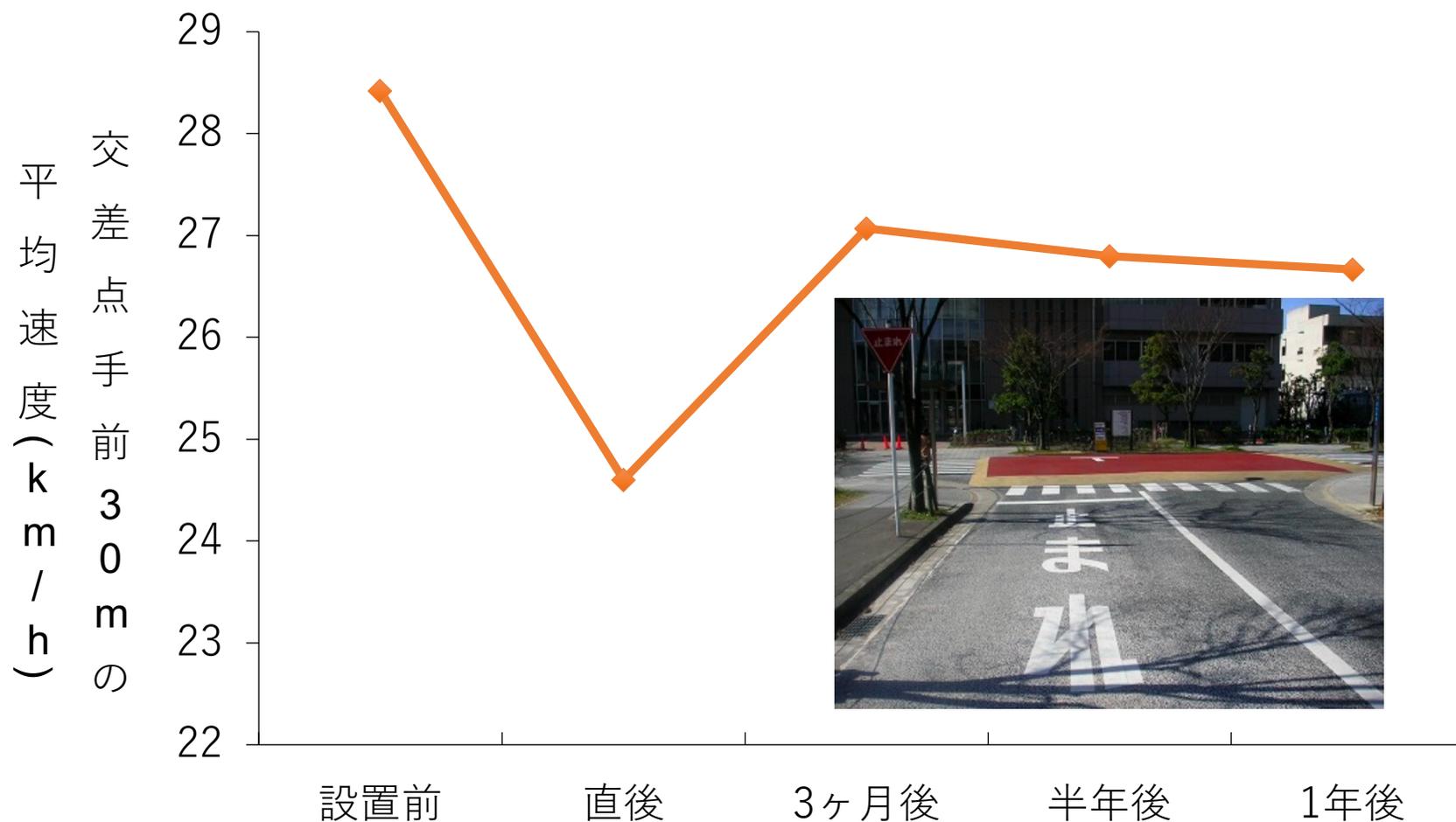
## 交通行動の実態把握



先行車の後部から後続車の先頭部までの時間を計測

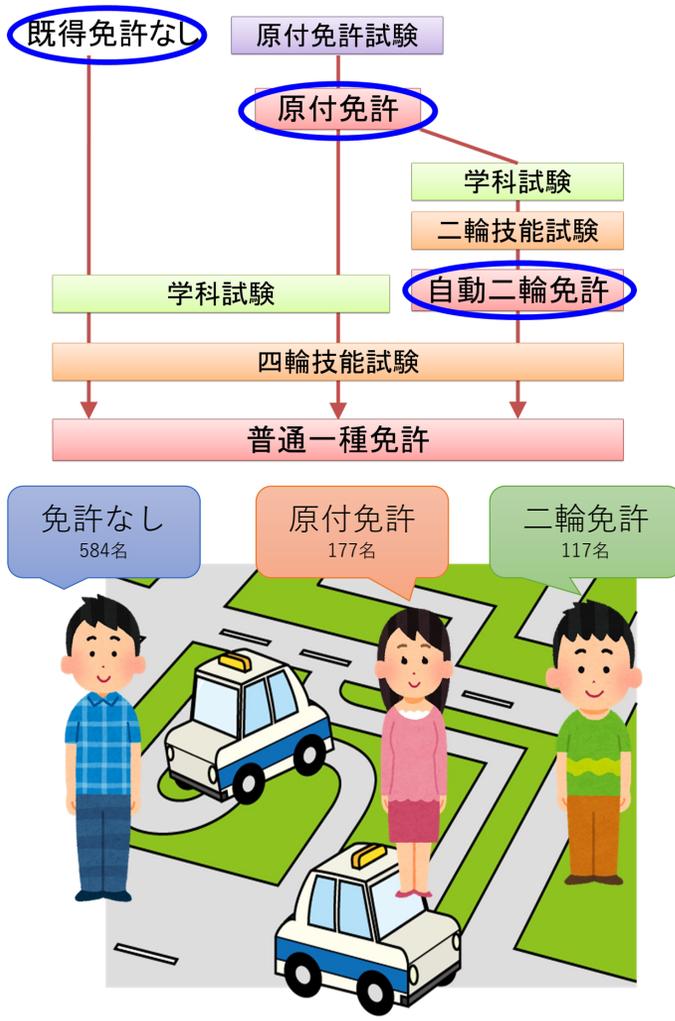
# 研究紹介 中井 宏 (准教授)

## 吹田キャンパス内の安全対策有効性検証

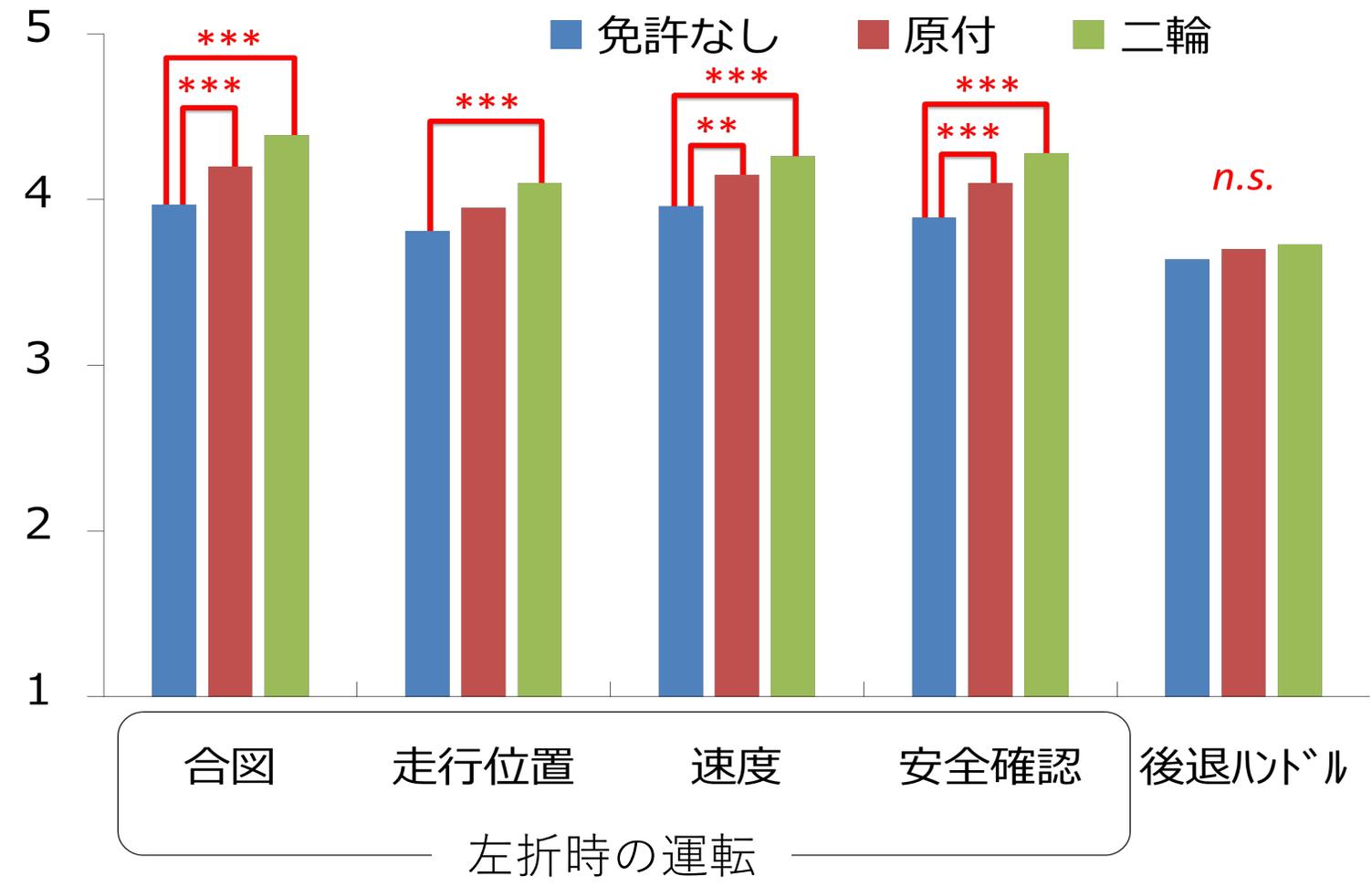


# 研究紹介 中井 宏 (准教授)

## 路上での視点取得



検定員による評価



\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$

# 研究紹介 中井 宏 (准教授)

いまずく  
できる

## 運転中に イライラしないための 20のアドバイス

自己中心的な車の運転や信号無視・乱横断は当たり前、無軌道かつ不規則な動きの自転車、渋滞、はじめての道……。運転にはさまざまなストレスが付きもの。イライラ、モヤモヤしながらの運転は危険です。そこで、いまずくできるイライラ解消法を集めてみました。自分に合った解消法を探してみてくださいませんか？

大阪大学大学院人間科学研究科准教授 中井宏 監修

愛知県警察

## 交通事故体感VR

### AICHI POLICE

圧倒的臨場感の交通事故体験を通じて、  
交通安全への気づきを!!

加害者・被害者  
それぞれの視点から  
交通事故を体感!

50

監修：大阪大学大学院 中井 宏 准教授 (交通心理学)

あの時こうしていれば……。  
事故は防げたかもしれない。

交通事故が起こりやすい状況で再現された360VR映像を通じて体験・学習!  
通常の映像よりも高い没入感で、「自分ゴト」として感じていただくことが可能です。

**直線道路における信号機のない横断歩道の通過**

ドライバー視点 歩行者視点

**見通しの悪い交差点における出合頭**

ドライバー視点 自転車視点

**右折先の横断歩道**

ドライバー視点 自転車視点

**その他道路における「ながらスマホ」による運転**

第三者視点 ドライバー視点

お問い合わせ 愛知県警察本部 交通総務課 Mail kousou@police.pref.aichi.lg.jp

# 研究紹介 中井 宏 (准教授)

---

## □ その他、関心のあるテーマ

- 交通行動の背後にある心的過程の解明と教育的介入
  - ✓ あおり運転をする人はどんな人？
  - ✓ 障害を有する人の運転支援とは？
  - ✓ 外国人が起こす事故は特徴がある？
  - ✓ 記憶課題から普段の交通行動を推定できるか？
  - ✓ 優先/非優先の関係をどう認識しているのか？
- 感情労働における事故防止
  - ✓ 心理的ストレス・ネガティブ感情と安全
- 児童への安全教育
  - ✓ 交通安全に留まらず防犯や防災を含めた地域の安全活動の展開
  - ✓ ハザードマップ作りの効果評価、good practice事例の収集、新しい安全教育が普及しない要因の検討

## 研究紹介 秋保 亮太 (助教)

### □ 研究テーマ：安全の現場におけるワーク・モチベーション

- 安全の現場では，ミスなく正確な目標遂行が求められる
- それに伴い，規則や手続きの遵守が徹底されていることが多い

医療機関の看護師



運送会社の運転手



いかにして高めていくか？

→ 業務内容がルーティンワーク化されるため，**ワーク・モチベーション**の維持が困難に…

## 研究紹介 秋保 亮太 (助教)

- ワーク・モチベーションを高める要因について研究中 (秋保他, 2022)
    - リーダーの奉仕的働きかけが重要? (Barling et al., 2002)
      - ✓ e.g., **サーバント・リーダーシップ**
    - 業務を通して人の役に立つと感じることが重要? (有吉他, 2018)
      - ✓ e.g., **社会的貢献感**
- その結果, 実際にインシデントやヒヤリハットが減少するかも検討



## 研究紹介 岡 真裕美 (特任研究員)

---

### □子どもの事故予防と、その伝え方

- 小学生までの子どもの事故の検証  
(最近は特に保育園・幼稚園・こども園の事故に興味)
- 保育者向けの安全研修、ファミリーサポート養成研修
- 子どもの事故予防に関する本作り  
(一緒に作りませんか?)
- 効果的に事故予防に関する情報を発信する方法を模索中

# 研究紹介 岡 真裕美 (特任研究員)

## □情報の伝え方の例と課題



裏地がメッシュ生地の子ども用水着で事故相次ぐ 注意呼びかけ

2021年7月15日 19時19分

裏地にメッシュ生地が使われた子ども用水着を着た際に、男性器の皮膚が生地の隙間に挟まってけがをした事故が相次いでいるとして、国民生活センターが注意を呼びかけてい

製作中の本の文章校正中に浮上した問題が、消費生活センターからの注意喚起に発展  
→ご存じでしたか？

ブドウ一瞬で4等分、「時短」動画と思いきや…投稿に「悩みました」

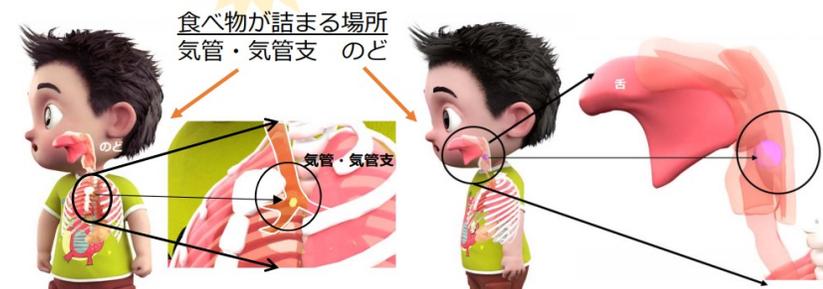


一粒のブドウを一気に4等分する動画

直径2センチのブドウの誤嚥で死亡した事故から、4つにカットが推奨  
→動画にして配信しバズる  
→テレビ・ネットニュースで取り上げられる

**食品による子どもの窒息・誤嚥<sup>ごえん</sup>事故に注意！**  
-気管支炎や肺炎を起こすおそれもある、硬い豆やナッツ類等は5歳以下の子どもには食べさせないで-

厚生労働省の人口動態統計の調査票情報（平成26年から令和元年までの6年間分）を基に、消費者庁で独自に分析を行ったところ、食品を誤嚥<sup>ごえん</sup>して窒息したことにより、14歳以下の子どもが80名死亡していました。そのうち5歳以下は73名でした。



今年1月、乾いた豆、ナッツ類は5歳以下に食べさせないよう通達  
→保育関係者でも知らない人多数  
→多くの人に知ってもらうには??

## 研究紹介 小倉 有紗（博士後期課程3年）

□ 研究テーマ： 現場係員の「リスクに対する感受性」

- 現場の安全性を高めるために、作業環境に潜むリスクを適切に見つけられることは非常に重要！
- 一方で、実際には、「**同じ環境**」に対する係員の反応は様々…

リスクを  
含んだ  
状況

よし!今日も  
問題なしと。



せっかく確認したのに  
リスクに気づかない…

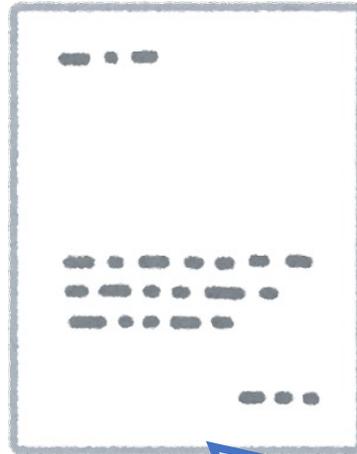
あれっ?!  
もしかしてこれっ  
て危険なんじゃ…



どうすれば  
リスクに気づきやすくなる??

# 研究紹介 小倉 有紗（博士後期課程3年）

## □ 鉄道現場における「リスク情報の提供」場面に着目



同じような  
リスク

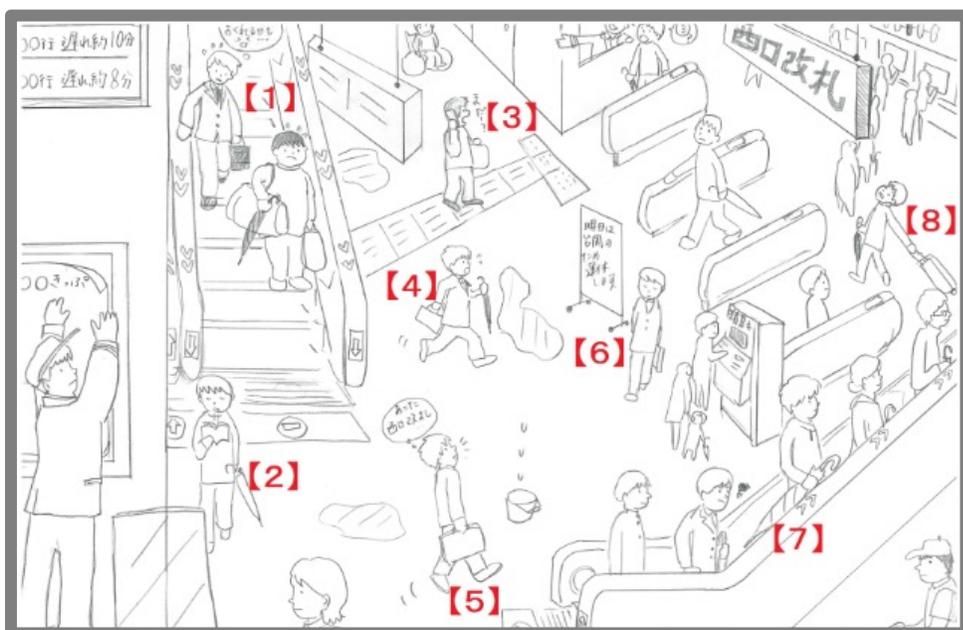


時間が経っても  
リスクに気づいてもらうためには、  
「お知らせ」時に  
どんな工夫をすれば良い？

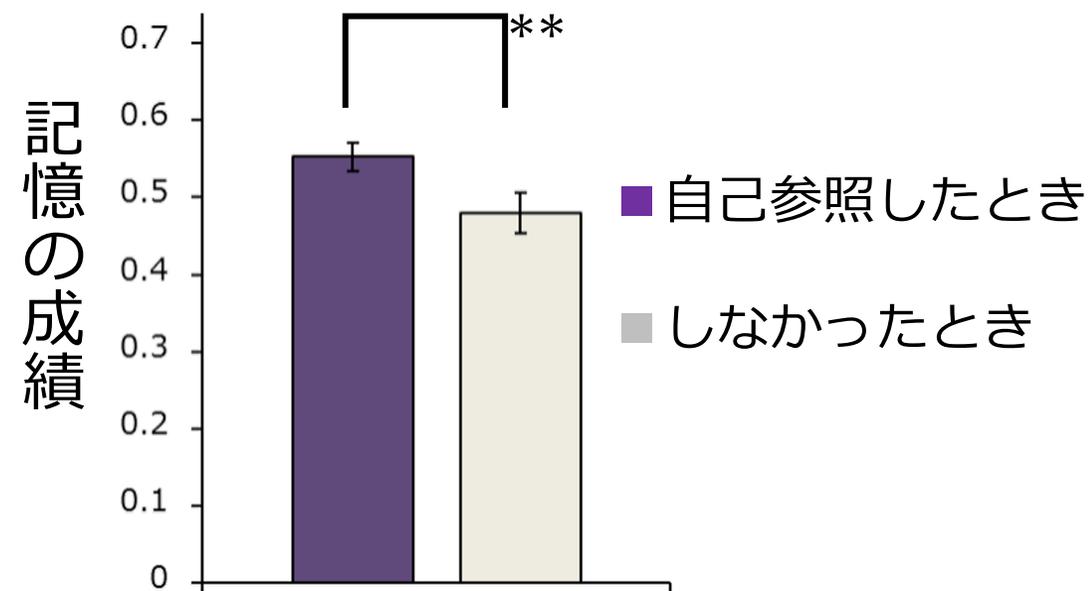
# 研究紹介 小倉 有紗（博士後期課程3年）

## □2021年度に実施した実験

- ・ **自己参照**(=「自分ごと化」) に注目したオンラインの実験を行った
- ・ リスク情報を提示するとき「**自分が同じような状況に遭遇する可能性**」を考えてもらった条件(自己参照条件)では、リスク情報の提示から約10日後にその内容を思い出せる割合が有意に高かった。



実験で使ったイラスト

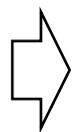


# 研究紹介 富本 直樹（博士前期課程2年 55歳）

## □ 研究テーマ：鉄道運転士の業務上の後悔感情が安全行動に及ぼす影響について

### 鉄道150年の歴史

「事故」の歴史とも言える悲惨な事故が発生してきた



### これまでの間

- 機器類の高機能化
- 保安装置の充実 等

が実現してきた



### これらにより

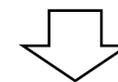
- 故障等の減少
- バックアップの充実

により再発防止



### よって

日頃のトラブル遭遇が極めて「稀」になった



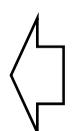
### その結果（皮肉にも）

異常事態と向き合うことがほぼなく、正常性バイアスが働きやすい環境に



### なので、

極めて低頻度であるが、発生した場合には、大惨事になる兆候を見逃がしがち



典型的には  
JR西日本で発生した  
新幹線重大インシデント事象



## 研究紹介 富本 直樹（博士前期課程2年 55歳）

---

□ どうしたら、わずかな兆候に反応できるだろうか？

□ 先行研究では

○ リスクの大きさよりも、後悔の大きさによって行動を選択

○ 実際に、後悔の感情が行動に影響している

□ それなら、

低頻度重大事故の兆候に遭遇した時のことを予めシミュレーションして、事故になった場合に、どのくらい後悔するか（予期後悔）を経験すれば、適切な事故防止行動の選択に繋がるのでは？ と考えた

□ できれば、

この仮説が鉄道運転士に対して明らかになるならば、実施される訓練などに実装できるようにしたい！

# 研究紹介 馬淵龍 (博士前期課程1年・38歳)

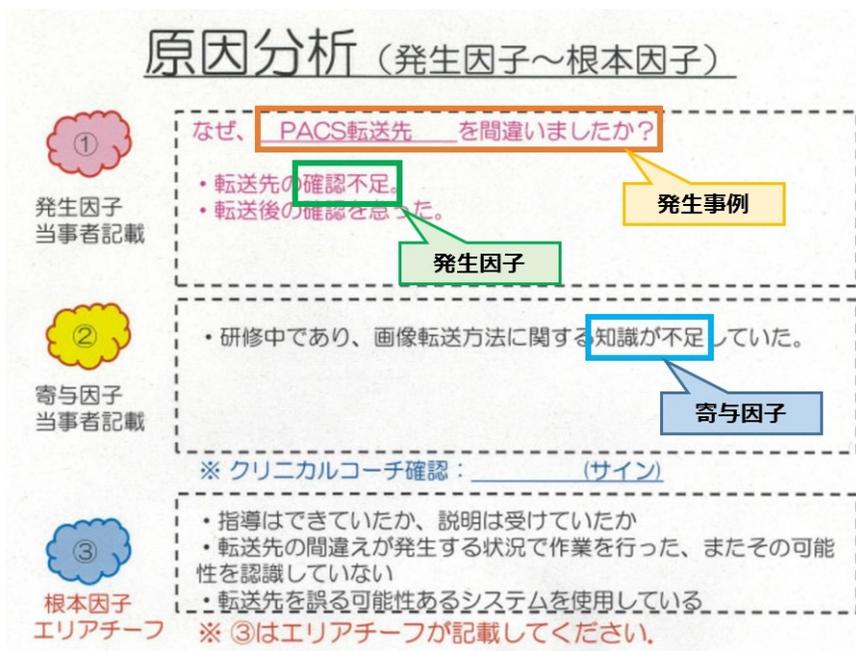
## □ 診療放射線技師の業務における安全についての検討

➤ 自身の勤務先（病院）で提出されたインシデントレポートのRCA（Root Cause Analysis）から

『**発生事例**』：何が起こったか？

『**発生因子**』：なぜ起こったか？

『**寄与因子**』：なぜそのようなことを起こしたか？ を分析。



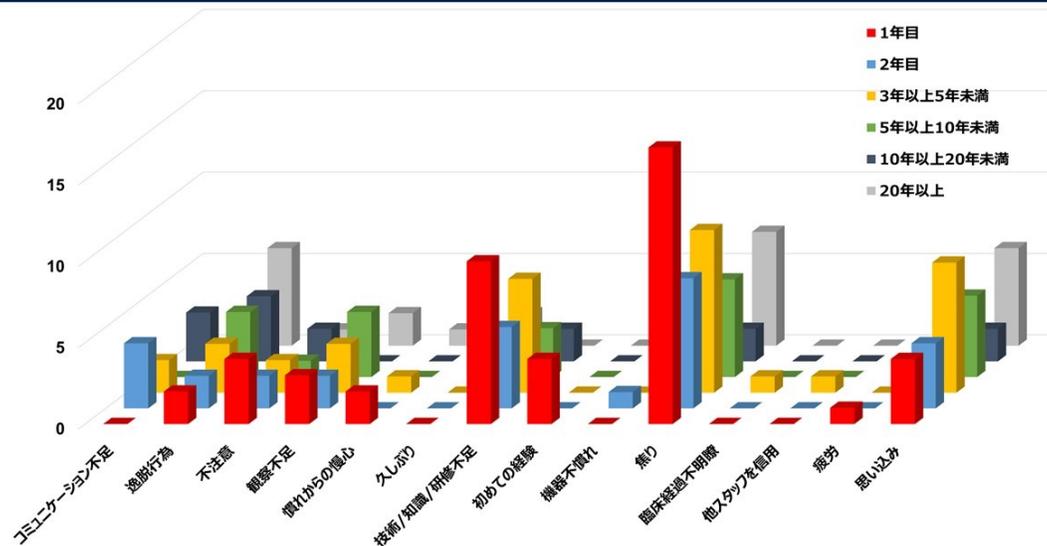
## 発生事例



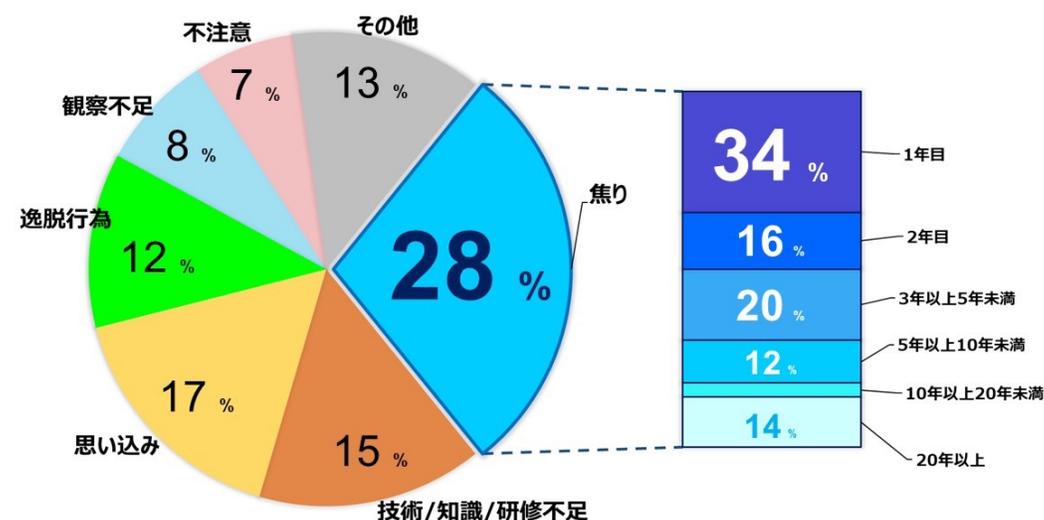
# 研究紹介 馬淵龍（博士前期課程1年・38歳）

- (1) 『発生事例：誤り』が生じるのは『発生因子：確認不足』が多かった。
- (2) 『確認不足』の寄与因子として
  - ・ 焦り, 技術/知識/研修不足, 思い込み の順に多い結果となった。
  - ・ これらについては有意な偏りが見られなかったため,  
**経験年数を問わず起こり得る因子**であると判った。

「確認不足」の寄与因子（経験年数別）



寄与因子「焦り」の経験年数別



## 研究紹介 馬淵龍（博士前期課程1年・38歳）

- 寄与因子の中でも『焦り』が最多であったことを踏まえ、今後の検討項目（案）。
  - 放射線技師特有の検査環境および業務で『焦りの発生過程』や『その影響』についての質問紙・インタビュー調査を実施。
  - 『焦り』に限らず、心理的要因が及ぼしえる影響についての検討。
  - 得た結果のフィードバック（自身の職場環境・意識改革）方法について。

- **ヒューマンエラー**は「原因」ではなく、「結果」である。
- 焦り, 傲り, 忠実性, 疲労, 権威勾配, 恐れ, 不慣れ等, **職業特有の心理的要因**を洗い出す。
- なぜそのような心理状況になってしまったのかを過去の**インシデントレポート**から解明。
- これらの発生過程を分析・対応策を講じ現場へ**還元・再発防止**につなげる。



## 研究紹介 米田 千聖（博士前期課程 1年）

---

### □ 研究テーマ：逸脱行動に関するプロトタイプ・イメージ

- プロトタイプ・イメージ

…対象行動を行う典型的な人物に対する評価

先行研究（Gibbons et al., 1998）により、

- 行動は、熟慮的思考に基づく意図（Intention）と浅慮的思考に基づく状況的意図（Willingness）によって導かれ、
  - プロトタイプに対する好意性や類似性は、状況的意図に影響を与えることが明らかになっている
- ルールやマナーを遵守する/違反する人は、その行為者に対してどのようなプロトタイプ・イメージを抱いているのか？

# 研究紹介 米田 千聖（博士前期課程1年）

- どのようなイメージが好意的/非好意的に受けとられやすい？
- リスク行為者に対してネガティブなイメージを抱かない人ほど、リスクを許容する傾向が高い  
▶ 遵守者に対するイメージは？



# 研究紹介 Nguyen Phuong Anh (博士前期課程1年)

## 卒業研究のテーマ

### 新型コロナウイルス追加接種を受けたい人と受けたくない人の特徴について

- 研究の目的

- ① 追加接種に躊躇する人は**どのような人**か？
- ② 躊躇する**理由**は何か？

→ 接種促進プログラムに応用して、ワクチン追加接種を受けたくない人が積極的に受けるように!



1000人規模のオンライン調査

# 研究紹介 Nguyen Phuong Anh (博士前期課程1年)

## 卒業研究のテーマ

### 新型コロナワクチン追加接種を受けたい人と受けたくない人の特徴について



リスクテイク  
傾向が強い人



強い副反応を  
経験した人



社会的な手抜き



ワクチン躊躇

# 研究紹介 今井大智（学部4年）

## ロエスカレーターでの歩行要因と条例の効果

- 歩行は危険 & 輸送効率×
  - ▶ 立ち止まるのが正しい
- 3年での研究
  - ▶ 「**他の人は歩きたいのだろう**」と勘違いしている人ほど歩く
- 卒論：歩行禁止の条例の効果
  - ▶ 施行の前後に調査
    - **勘違いがなくなり、止まるようになった**



## 研究紹介 白木 福乃（学部4年）

- 研究テーマ：ビデオ通話におけるセルフビュー機能に関する検討
  - ビデオ通話は便利だが、デメリットも存在する（“Zoom疲れ”など）
  - その原因の1つが、セルフビューであると言われている
    - カメラに映る自分の顔が鏡のように表示される機能
  - 卒論では、2人組の参加者を集めて実験を行った
    - セルフビュー有り/無しで、Zoom疲れと課題のパフォーマンスを比較  
→有意な結果が得られなかった



# 研究紹介 中村理穂（学部4年）

## □ 誘惑手がかりと健康手がかりが摂食行動に与える影響

- 摂食抑制者
  - 誘惑手がかり（おいしそうなお菓子など） → 摂食量 増
  - 健康手がかり（健康食品、痩身美など） → 摂食量 減
- 先行研究では、摂食抑制者と非摂食抑制者を二分した分析が多い  
→ 摂食抑制を連続変数として捉えたらどうだろうか？
- 卒論では、誘惑手がかりと健康手がかりが  
摂食抑制の異なる人々の摂食行動に与える影響を検討



# 研究紹介 松本真菜子（学部4年）

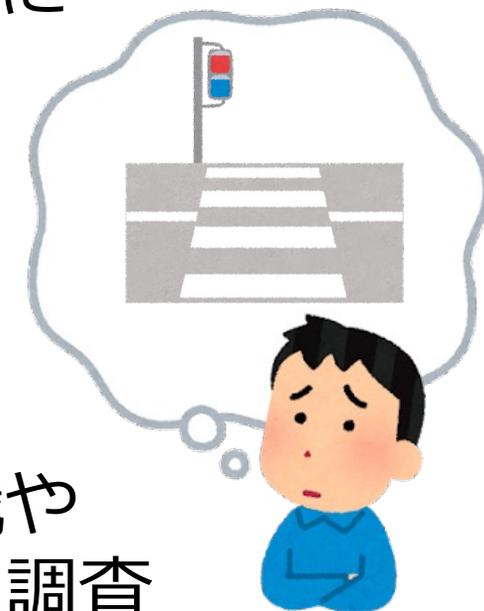


## □ 研究テーマ：通り慣れた道路におけるバス乗務員の記憶について

- ドライバーは日々の運転のことについて全てを正確に記憶することは難しい…
- 記憶できるものと記憶できないものの違いが生じる原因は何だろうか？

⇒ 通り慣れた道路におけるバス乗務員の一時停止標識や無信号横断歩道に対する記憶に影響を与える要因を調査

考え得る要因：主観的リスクの高さ、ヒヤリハット経験など…



## 研究紹介 吉塚裕太（学部4年）

### □ テーマ：電気工事のリスクテイキング行動の分析

#### ◆ ルールの遵守状況と面倒感について

インタビュー、質問紙調査の実施

- ・ 技術者と監督者の立場による違い
- ・ 年齢・経験年数による違い
- ・ 同じ作業に対する態度の比較

（この作業は面倒だけどルールを守る、など）

以上の事柄について分析

→電気工事におけるリスクテイキング行動を減らすための  
きっかけを探る



# 研究紹介 米澤 菜月（学部4年）

---

## □研究テーマ：人の意思決定に関して

- 人間は日常生活の中で意思決定を繰り返す  
⇒「環境」の意思決定への影響に着目  
選択肢の傾向や反応時間を分析  
なぜそのような結果が起こったのかを考察
- 刺激や刺激の出し方を変えて実験  
どのような刺激の組み合わせで意思決定が変化するか  
意思決定までの時間はどのように変化するか



## 研究紹介 岡本 光生 (学部3年)

- 研究テーマ：喫煙へのイメージが大学生の喫煙行動に与える影響
- リスクテイキングの要因
  - リスク認知
  - ベネフィット認知



喫煙はリスクが大きく、得られる利益も小さいだろうに...

- 目的：喫煙開始要因についての理解を深める
- 内容：内的要因及び外的要因の調査  
喫煙に関するアンケートの実施



## 研究紹介 徳田健吾（学部3年）

### □ 研究テーマ：環境配慮行動を促す要因・手法の検討

- 環境配慮行動（例. ゴミの分別、マイバック持参 etc.）は「した方が良い」という意思があっても行動まで及ばないことが多い  
⇒ 意思を行動に移させたい…!
- ミニ卒での調査  
⇒ 行動変容の心理学的手法を用いてメッセージを提示  
その後アンケートで行動の変化を記録



## 研究紹介 番本 結友 (学部3年)

---

### □ 研究テーマ：二重課題

- 2つの課題に同時に取り組む (主課題と副次課題)  
→ 主課題の難易度によって、副次課題のパフォーマンスが変化
- ミニ卒では、  
主課題：ドライビングシミュレータ  
副次課題：減算課題、1バック課題など で実験  
→ 主課題での動作ごとに副次課題の正答率を分析  
→ どのような時に副次課題のパフォーマンスが変化しているのか

# 研究紹介 山下奈津 (学部3年)

## □ 情報探索の場における項目の配置方法が検出時間と使いやすさの評価に及ぼす影響の検討

- 画面上の情報を探査する状況の拡大(Webサイト、券売機、レジなど)  
→ユーザビリティやメンタルモデルへの着目

## □ 実験内容

- 配置方法を変えた4種類の情報探索課題を行う  
→ターゲットの検出時間と、使いやすさに関するアンケート結果を比較



- ① ページを切り替える必要がある場合（情報量が多い状況）において、1ページ上に配置した方が探索しやすい上限の検討
- ② 情報の検出時間と使いやすさに関する満足度の関係の検討
- ③ ターゲットが「ない」という判断をしやすい方法の検討

使いやすい（満足して探せる）情報の提示方法を提案

## 研究紹介 山本康介（学部3年）

- 研究テーマ：安全管理手法と産業従事者の安全実践との関係について
  - 過去20年間、大規模な労働災害を調査した結果、安全管理システムの不備などが指摘
    - 労働災害の防止に対して、安全管理手法に着目
    - 例：安全教育、安全規則、安全推進方略 等
  - 安全管理手法と産業従事者の安全実践を関連づける研究証拠はあまり見られない
    - 安全管理手法と安全実践の関係について、安全管理手法に対する従事者の認識について調査したい
  - 内容：質問紙調査→分散分析・媒介分析 を行う予定



## 研究紹介 渡辺 悠真 (学部3年)

### □ 研究テーマ: パスワードの使い回しを防ぐ働きかけについて

- 日常生活では様々な場面でパスワードが必要  
→何種類も覚えられないので使い回す場合も



- パスワードの使い回しは情報漏洩のリスクを高める

- どのような働きかけをすればパスワードの使い回しを防ぐことができるか検討



## 研究紹介 鈴木 颯馬 (学部3年)

□ 研究テーマ：自転車における不安全行動の要因の検討

□ 背景

日常場面において不安全行動をとる自転車を見る機会が多い

例・ヘルメット着用の有無

・ 逆走

・ 一時停止/信号の無視

なぜ危険だと分かりながら、行動をとってしまうのか  
知識と意図の乖離はなぜ起こるのか？

リスクの過小評価？  
or  
自己の過大評価？

□ アンケートの作成、要因の検討

→ 交通安全教育に活用可能性



# 学部3年生の教育内容

- **ミニ卒業論文**：例年，提出締切は2月末
  - 春・夏学期は、興味・関心のあるテーマを探索
  - 10月頃に大まかな流れ（研究計画など）を決定
- **人間行動学実験実習**：金曜3～5限
  - 3年 春・夏学期：次スライド参照
  - 3年 秋・冬学期：ミニ卒業論文に向けて各自研究
- **安全行動学演習**：火曜2限
  - 自身の研究に関する英語論文1本を精読
  - 日本語資料を作成して紹介
  - 担当は持ち回り制で，1人1コマ



# 人間行動学実験実習の詳細

1. **認知研究実習**：視覚刺激に対する反応時間計測
2. **交通観察実習**：歩行者保護に及ぼす個人特性や環境要因
3. **動作時間研究実習**：組立作業による技能習熟と作業負荷
4. **施設見学**：次スライド参照
5. **心理学研究手法の習得**：プログラミング実習，統計分析実習



1. 認知研究実習



2. 交通観察実習



3. 動作時間研究実習

# 過去の施設見学場所

2023	鉄道安全考動館，神戸大学海事科学部海神丸（以下，海神丸）	2012	住友金属和歌山製鉄所，神戸港六甲アイランド・フェリーさんふらわあ
2022	海神丸	2011	大阪ガス泉北製造所，中之島フェスティバルタワー新築工事作業所
2021	神戸大学海事科学部深江丸（以下，深江丸）	2010	京都市子ども保健医療相談・事故防止センター京あんしんこども館， (株)阪急電鉄正雀工場
2020	京都府警察本部	2009	(独)産業技術総合研究所関西センター，航空保安大学校
2019	深江丸，川崎重工業(株)明石工場	2008	(株)JR西日本旅客鉄道吹田工場&研修センター，京都市消防局
2018	深江丸，京都市消防訓練センター	2007	(株)小松製作所大阪工場，(株)積水ハウス住宅総合研究所納得工房， 神戸大学海事科学部船舶操
2017	深江丸，(株)南海電鉄	2006	(独)航海訓練所練習船大成丸，神戸大学海事科学部操船シミュレーター， (株)アサヒビール吹田工場，(株)JR西日本旅客鉄道司令所&安全研究所
2016	深江丸・操船シミュレーター，(株)中山製鋼所	2005	三洋電機組立工場
2015	深江丸，航空保安大学校，サントリー京都ビール工場		
2014	深江丸，住友電気工業(株)大阪製作所		
2013	国交省近畿地方整備局交通バリアフリー体験コース， 新名神高槻JCT工事事務所		



# 施設見学の様子



# 卒業後の進路：学部卒業生計84名 (2004~2022)

農林・水産業：タキイ種苗	輸送用機器：本田技研工業	金融業：岡崎信用金庫
建設業：パナホーム, 旭化成ホームズ	電気・ガス業：関西電力, 大阪ガス株式会社	保険業：アフラック, 東京海上日動火災保険, 第一生命保険
食料品：JT	陸運業：名古屋鉄道, SGホールディングス	その他金融：三井住友カード, 西日本建設業保証（2名）, フォーシーズ
繊維製品：ワコール	倉庫・運輸関連業：澁澤倉庫	サービス業：NEXCO西日本, NTTソルコ, 帝国データバンク, リンクアンドモチベーション, アクセンチュア, パソナキャリア, リクルート（2名）, 米原商事, トライグループ, 株式会社日立コンサルティング, アビームコンサルティング株式会社
パルプ・紙：レンゴー	情報・通信業：NTTデータ, ワークスアプリケーションズ, ノバシステム（2名）, 日鉄ソリューションズ関西, NECシステムテクノロジー, 株式会社NTTデータブレインズ	印刷業：リクルート住まいカンパニー, 廣済堂, WAVE
化学：住友化学, 日本エイアンドエル	卸売業：稲畑産業株式会社	公務員：兵庫県, 神戸市, 岡山県
機械：三菱重工業, コベルコ建機, ホシザキ株式会社	小売業：イオン, 高島屋, ニトリ	大学院進学：人間科学研究科（11名）, 他大学（1名）
電気機器：富士ゼロックス, 日立製作所, NEC, 富士通株式会社, 新電元工業株式会社	銀行業：UFJ銀行（5名）, 滋賀銀行, 三井住友銀行, 南都銀行, 紀陽銀行, あおぞら銀行, ゆうちょ銀行	

# 安全行動学研究分野に興味をお持ちの方へ

□ その他詳細についてはHP参照

• <http://app.hus.osaka-u.ac.jp/index.html>



□ 一度、研究室訪問することをおすすめ

• **本館3階西ウィング**

• 是非友達を誘って来てください

できれば、事前にアポイントメントを取ってください

□ 連絡先

• **中井准教授** : [h.nakai.hus@osaka-u.ac.jp](mailto:h.nakai.hus@osaka-u.ac.jp)

• **秋保助教** : [rakiho7206@hus.osaka-u.ac.jp](mailto:rakiho7206@hus.osaka-u.ac.jp)

大阪大学人間科学部 / 大阪大学大学院人間科学研究科  
お問い合わせは [usui@hus.osaka-u.ac.jp](mailto:usui@hus.osaka-u.ac.jp) (＠を半角に)  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2  
アクセスはこちら

## 安全行動学研究分野

トップページ 研究分野紹介 メンバー 受賞歴 学位論文 教育スケジュール 保有機材

生活の安全性・快適性の向上を目指します

大阪大学公式HP  
人間科学部公式HP  
行動学系公式HP

安全行動学研究分野は、大阪大学大学院人間科学研究科・大阪大学人間科学部の人間行動学講座の中の一研究分野です。主に産業心理学や交通心理学などを専門とする応用心理学領域の研究室です。

研究室訪問をご希望の方へのメッセージ